今日から平成２９年度がスタートします。
３年生にとっては、高校生活の集大成として、進路実現に向けた仕上げの年になりますし、
２年生にとっては、中堅学年として、高校生活のより一層の充実を図る年になります。
それぞれのステージを精一杯頑張って欲しいと思います。

また、本日午後から、１年生も入学してまいりますが、学習や生活など、
いろいろな面で、先輩として、１年生を導いてあげて欲しいと思います。

さて、高校時代は、人格が完成していく時期であり、
この時期をいかに過ごすかが今後の人生に大きな影響を与えます。

その高校時代になすべきことについて、皆さんに３点お話をさせていただきたいと思います。

１つ目は「習慣づくり」です。
時間を守ったり、挨拶をしたりなど、基本的な生活の習慣をしっかり身につけること、
また、授業に集中したり、家庭学習を行ったりなど、
学習の習慣を定着させること、これらが、職業生活にスムーズに移行するために重要です。
習慣というものは、身に付くと苦にならないものです。
高校時代に、よりよい習慣をたくさん身に付けるよう努力してください。

２つ目は「友人づくり」です。
職業に就いてからの友人はどうしても利害がからみますが、
高校時代にできた友達は、利害関係のない友人として一生涯付き合うことができます。
３年間で、クラスや他学年の生徒など、積極的に働きかけて、多くの友人をつくってください。
このことが、コミュニケーション能力の向上にもつながっていきます。

３つ目は「思い出づくり」です。
「人は、楽しい思い出が多いほど幸せだ」と言われます。
楽しさというのは、いったい何でしょう。日常的な楽しさ、これももちろん必要です。
しかし、真の意味での楽しさとは、何かを成し遂げたときの成就感ではないでしょうか。
皆さんには、ぜひ、この成就感を味わって欲しいと思います。
どうか、行事や部活動など、自分が一生懸命取り組めるものを見付け、
目標を立てて、それに真剣に取り組んでみてください。
そうすると、結果がどうあれ、何か貴重なものを得るはずです。
そんな中で、よりよい思い出を残していただきたいと思います。

以上、始業式に当たっての言葉といたします。皆さん、元気に頑張りましょう。